

地域研修会「地域で育む こどもの力」アンケート

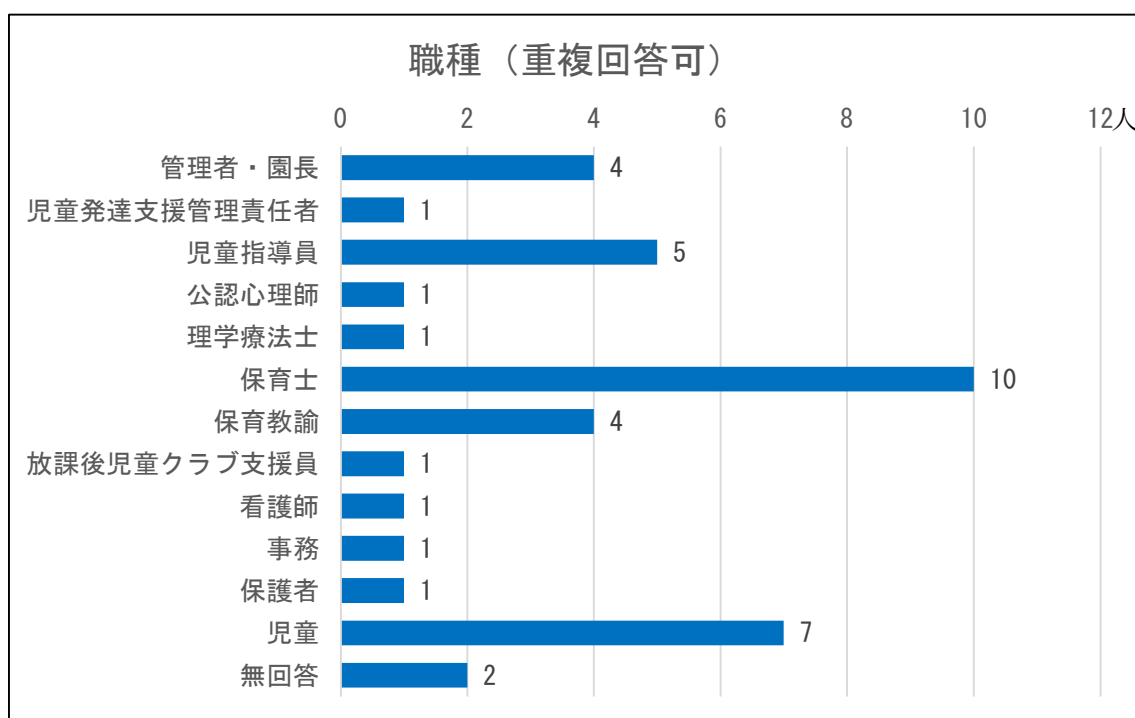
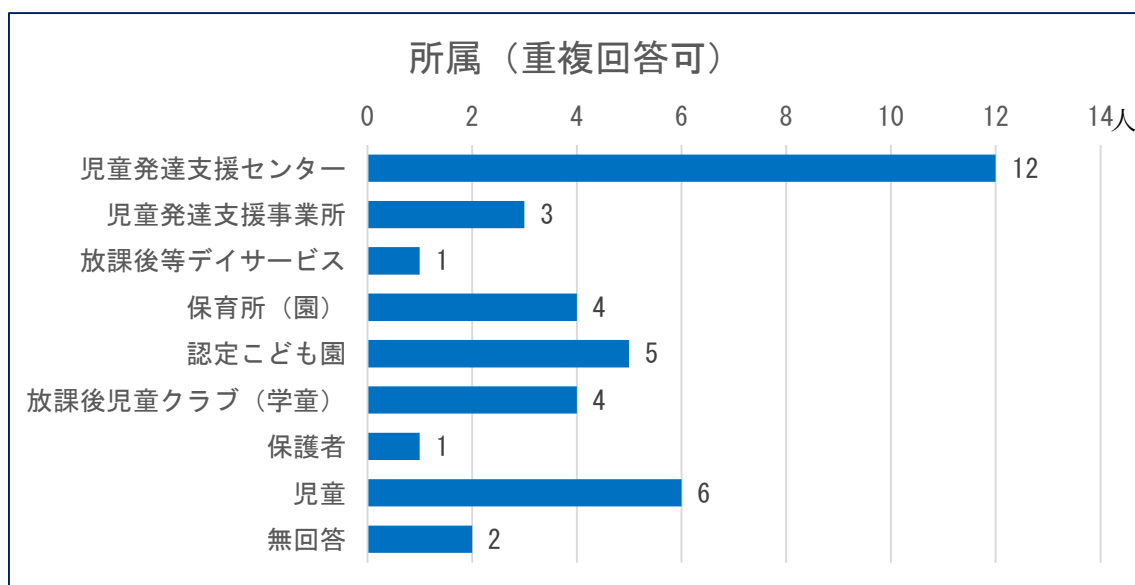
第4回「だれでも いつでも どこでも楽しめる音楽療法」～ ミュージック・ケア ～

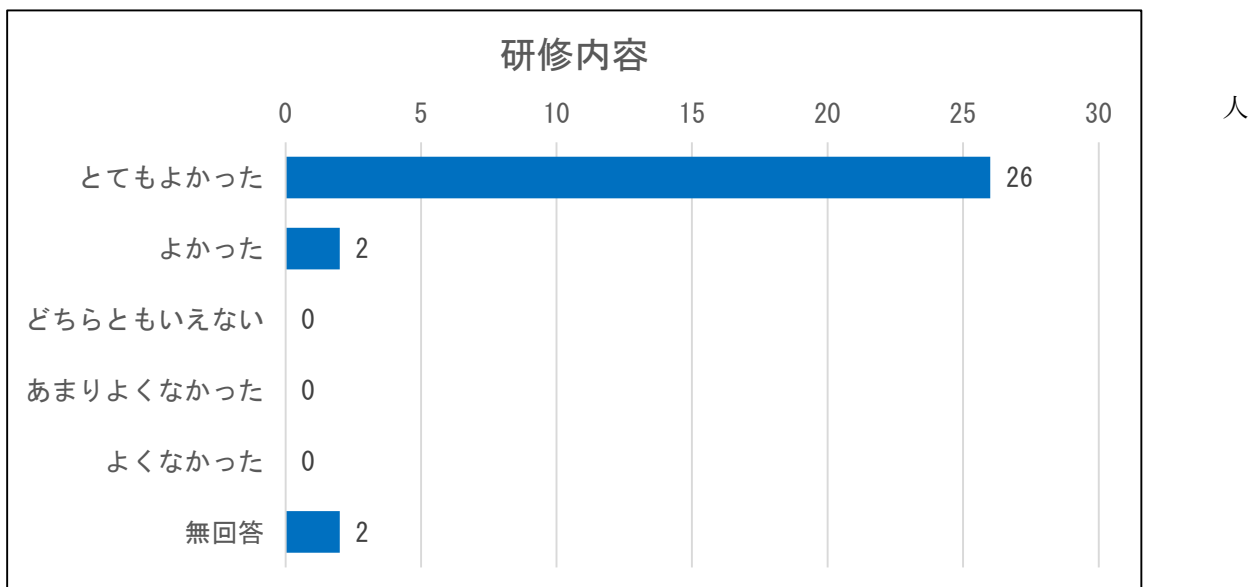
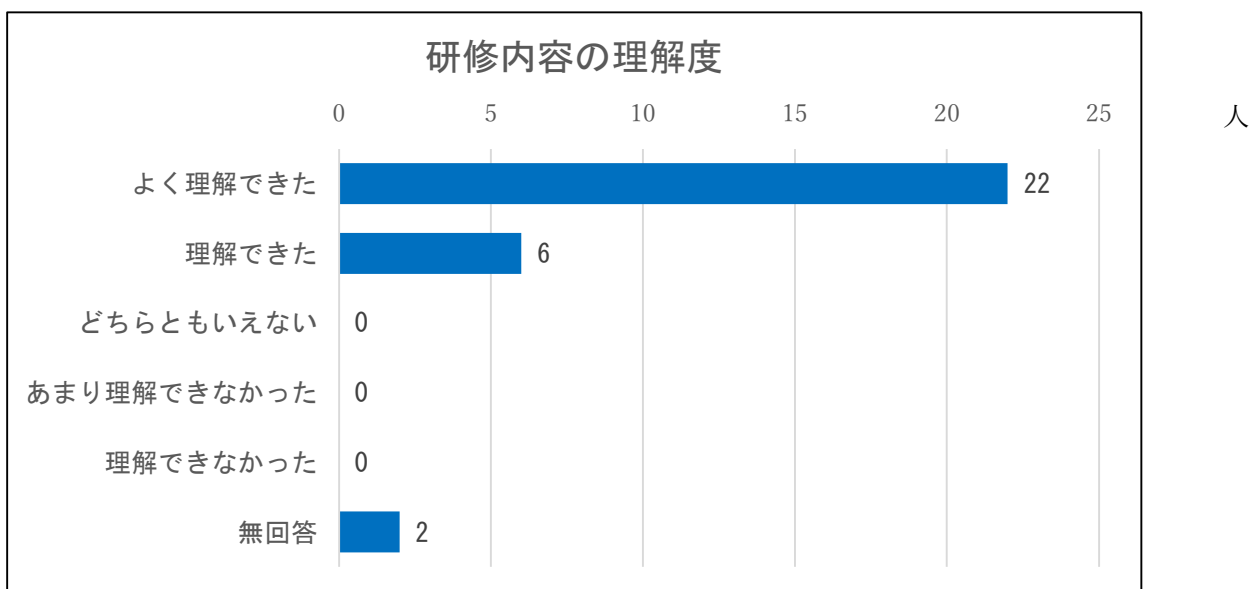
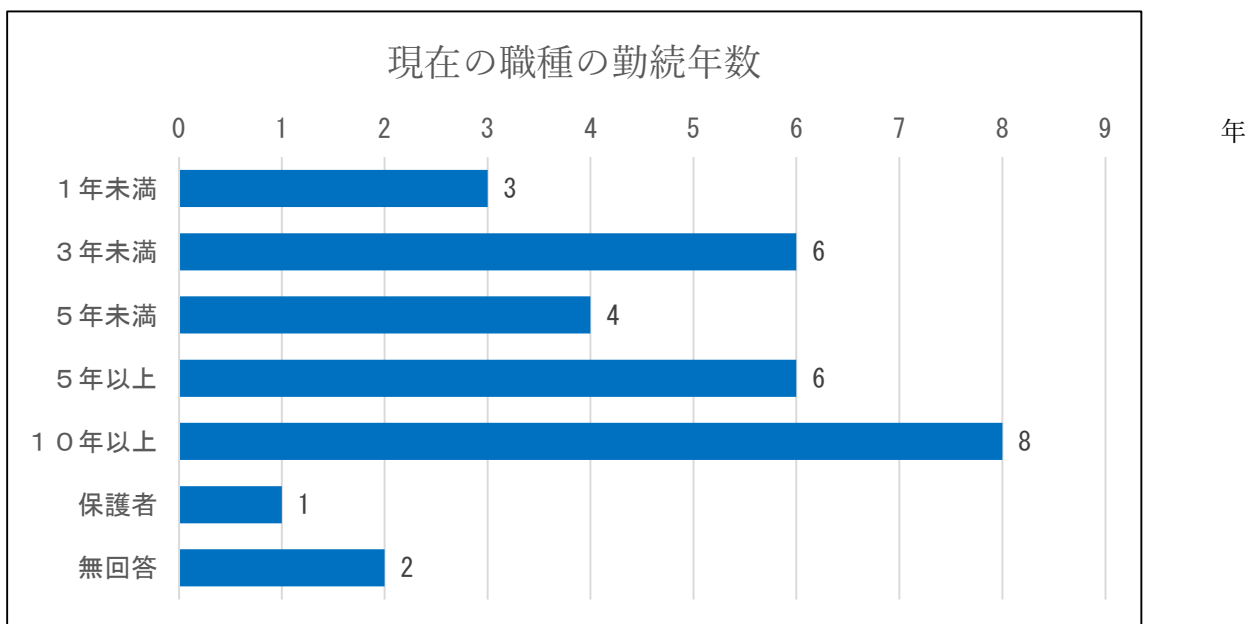
講師 下村 泰斗 先生

実施日 令和7年12月14日（日）

参加者 37名 アンケート回答者 35名

研修参加およびアンケートへのご協力、ありがとうございました。





感想

- 1 子どもと一緒に参加できるという、なかなかないパターンの研修でとっても楽しかったです。動きが決まっていて、でもリズムや曲など変化があって、どんな子でも親しみやすい活動だと思いました。また、機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。
- 2 実践もあり、実際に楽しみながら学ぶことができました。子どもたちがおかれた環境を今一度振り返り、改めて必要なことは認識できたので、「静かに待つ環境」を音楽をとおしてつくりて行きたいと思いました。
- 3 学童保育の中でもミュージック・ケアを検討したいと思いました。
- 4 実際に体を動かしながら参加でき、楽しかったです。音楽療法に興味があったので、今後のこどもたちの療育に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 5 こんなに楽しくて学びの多い研修は初めてでした。職場でも今日の学びを生かして、こどもたちと音楽を楽しみたいと思います。ありがとうございました。
- 6 音楽があることで、自発的に楽しい活動になるのだと感じました。早速、日常の活動にもとりいれていきたいです。くるくるを内向きにするお子さんへの声かけをどうしたらいいのかなと思いました。
- 7 なぜ、そのような動きなのかなど理由もわかり、とても頭に入りやすかったです。できる部分は実践していきたいと思いました。ありがとうございました。
- 8 音楽をとおして、待つ姿勢を育むこと、心を落ち着かせること、新聞紙、楽器、シャボン玉、体の表現等を組み合わせ、子どもの療育だけでなく、大人の療育に役立つ研修でした。ありがとうございました。
- 9 ありがとうございました。とっても楽しかったです。子どもたちにも広めたいです。
- 10 ずっと受けたかった研修を受けることができて良かったです。初級研修、ぜひ受けたいです。
- 11 音楽療法にとっても興味が出てきました。長年保育業界にいて、先生がお話されたように「待つことが苦手なお子さん」が多くなってきて、ぜひ、日本ミュージック協会の方々との学びの場に参加したいです。先生、今日は貴重な時間をありがとうございました。
- 12 私は音楽がとても大好きで、保育の中にたくさん音楽を取り入れたいと思っていたので、今日の研修はとても勉強になりました。音楽でいっぱい園にしたいです。
- 13 現代の子どもの傾向も踏まえ、どのように働きかけるといいのかイメージができました。どうしても口頭の指示や指導が増えてしまいがちなので、自分で体験してみたいと思いました。
- 14 楽しかったです。歌うのが恥ずかしかった。踊りを家でもしたいです。(児童)
- 15 理論を交えながら、とても楽しく実践もできました。先生のお話も、実際の先生の患者さんのこともお話してくださり、分かりやすかったです。
- 16 ミュージックケアで触れていく身体の位置の順番の意味(ボディイメージをつかむ)だったり、不快感を与えないような触れ方・支え方などいろいろなことを知ることが出来て良かったです。参加してよかったと思いました。こどもも「これしたことある!」と今通ってる児発でのミュージックケアをよく覚えており、楽しく参加できていました。初めての場所で緊張していたので途中退室になるかもしれないと思っていましたが、最後まで参加できていたので良かったです。あと、このアンケートの件です。こども連れで参加していたので、その場で紙面での回答が難しかったのでインターネットを使って回答できたのも助かりました。ありがとうございました。
- 17 ミュージック・ケアの素晴らしさを皆さんと共有できて良かったです。下村先生のお話を拝聴しながら、日々の療育やミュージック・ケアの振り返りができ、深い学びができました。

た。今後もぜひ、長崎でセッションをお願いします。

- 18 待てないということについてのお話が印象に残った。また、ミュージックケアの動作ひとつひとつに意味があり、精神科医としての見解なども聞くことができてよかった。
- 19 普段の療育でもミュージックケアを行っていますが、今回の研修を受けて、新たな学びがたくさんありました。導入では、発達症に限らず、現代の子供達が待てなくなっているというお話が興味深かったです。また、途中途中のお話で、実際に体験した後に、動きの順番と見通しの関係だったり、「捻る動作」とか「待つ」こと、キラキラとかくるくるの動きの方向などの意味を説明していただき、理解を深めることができました。とても楽しかったです。貴重なご講義、ありがとうございました。
- 20 ミュージックケアに用いられる動きにそれぞれ細かな意図があることや、待つことが難しい現代の子どもたちがミュージックケアに参加する意義など、今後の療育でミュージックケアに取り組む上で大切なことを学ぶことができました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 21 親子で楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。